

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	九州地方整備局インフラDX普及推進検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式 DX普及推進に関する検討 1式 研修等コンテンツ作成 1式 新たなデジタル技術の調査検討 1式 報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森戸 義貴 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 6年 4月 5日
契 約 業 者 名	日本工営(株)
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	14,993,000円(税込み)
予 定 価 格	14,993,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業 務 場 所	福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 4月 6日
履 行 期 間 (至)	令和 6年10月18日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 九州地方整備局インフラDX普及推進検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
国土交通省 九州地方整備局
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区東比恵1-2-12
会社名：日本工営株式会社 福岡支店
電話：092-475-7131
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102号の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務はインフラDXの普及推進のための戦略や手法を検討し、受発注者双方のDX推進を図るべく、DX普及推進に関する検討、研修等のコンテンツ作成及び新たなデジタル技術の調査検討を実施する業務である。

- 2) 業務の内容

計画準備	1式
DX普及推進に関する検討	1式
研修等コンテンツ作成	1式
新たなデジタル技術の調査検討	1式
報告書作成	1式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を28者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「公共工事・業務における受注者側のインフラDX普及推進に関する着眼点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「公共工事・業務における受注者側のインフラDX普及推進に関する着眼点について」に対する技術提案について、着眼点・問題点・解決方法等が理論的に整理され、提案内容に説得力があり、提案内容を裏付ける業務実績が十分に示されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計法第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
企画部 インフラDX推進室長